科目名：病態と治療論Ⅲ	必修	1単位(45時間)
(Pathology and treatment Ⅲ)		

履修年次/時期：1年次　後期　　授業形態：講義

主担当教員：眞田 英子

主担当教員詳細：

担当教員名：村上健彦，村石一郎，鈴木健人，石井一義

学修目的	患者の身体状況の理解を深めるために、呼吸器、循環器、血液、内分泌、代謝系の代表的な疾患の病態や症状、治療についての基礎的知識を学ぶ。 関連するCP：CP2,CP3,CP4　　科目No. KSI-120		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎：この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○：この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 呼吸器疾患の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。 2. 循環器疾患の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。 3. 血液疾患の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。 4. 内分泌疾患の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。 5. 代謝系疾患の特性(症状、徴候、治療関連要因)が理解できる。		
授業概要	疾患の原因/症状/診断/検査/治療を学ぶ。循環器/呼吸器/血液/内分泌代謝の疾患を学ぶ。臨床判断能力を大切にした観察、アセスメント、看護に活かせるよう思考の連続性を意識して学ぶ。		
評価方法	定期試験 100% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】2.0時間 【復習】2.0時間		
教科書	① 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[2] 呼吸器(医学書院) ② 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[3] 循環器(医学書院) ③ 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[4] 血液・造血器(医学書院) ④ 系統看護学講座 専門分野 成人看護学[6] 内分泌・代謝(医学書院)		
参考書	必要時、授業内で紹介する。		
ｵﾌｨｽｱﾜｰ連絡先	在室時は調整し対応。不在時は下記メールに連絡ください。 石井一義(3号館3階共同研究室)k.ishii@kdu.ac.jp		

実施回	第1回	実施日	2026/09/10 (木)	時限	1	班	
授業計画	呼吸器疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（1） ① 各種肺炎の病態と検査、治療が説明できる。 ② 間質性肺疾患の病態、検査、治療について説明できる。 ③ 肺結核の病態と検査、治療が説明できる。	予習	教科書①第2章、第5章A・B・Cを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、マイコプラズマ肺炎、レジオネラ肺炎、動脈血ガス分析、換気障害、飛沫核感染、喀痰検査、血痰、喀血				
授業形態	講義	担当	鈴木健人				

実施回	第2回	実施日	2026/09/17 (木)	時限	1	班	
授業計画	呼吸器疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（2） ① 気管支喘息の病態と治療について説明できる。 ② 慢性閉塞性肺疾患の病態と検査、治療が説明できる。	予習	教科書①第5章D・Eを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	閉塞性換気障害、アトピー素因、吸入ステロイド、ピークフロー、1秒率、肺炎球菌ワクチン、CO2ナルコーシス、動脈血ガス分析、動脈血酸素飽和度、在宅酸素療法、非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）				
授業形態	講義	担当	鈴木健人				

実施回	第3回	実施日	2026/09/24 (木)	時限	1	班	
授業計画	呼吸器疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（3） ① 呼吸不全の病態が説明できる。 ② 気胸の病態と治療が説明できる。	予習	教科書①第5章F・J①を通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	Ⅰ型・Ⅱ型呼吸不全、動脈血ガス分析、肺性心、ブラ、ブレブ、胸腔ドレナージ				
授業形態	講義	担当	鈴木健人				

実施回	第4回	実施日	2026/10/01 (木)	時限	1	班	
授業計画	呼吸器疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（4） ① 肺がんの病態と検査、治療が説明できる。	予習	教科書①第5章Hを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	ブリンクマン指数、血痰、腫瘍マーカー、定位放射線照射、放射線肺炎、分子標的治療薬、免疫療法				
授業形態	講義	担当	鈴木健人				

実施回	第5回	実施日	2026/10/08 (木)	時限	1	班	
授業計画	代謝性疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（1） ① 糖尿病の種類とそれぞれの病態、治療が理解できる。 ② 脂質異常症の診断基準が理解できる。 ③ メタボリックシンドロームの診断基準が理解できる。	予習	科書④第5章Cを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	血糖値、HbA1C、インスリン、糖尿病慢性合併症、高トリグリセリド血症、高LDLコレステロール血症、低HDLコレステロール血症、ウエスト周囲長				
授業形態	講義	担当	村石一郎				

実施回	第6回	実施日	2026/10/29 (木)	時限	4	班	
授業計画	血液疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（2） ① 造血器腫瘍の種類と特徴がわかる。 ② 主な造血器腫瘍の病態と検査、治療が理解できる。	予習	教科書③第5章Cを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	白血病、寛解導入療法、地固め療法、維持療法、造血幹細胞移植、悪性リンパ腫、化学療法				
授業形態	講義	担当	村上健彦				

実施回	第7回	実施日	2026/11/13 (金)	時限	4	班	
授業計画	内分泌疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（1） ① 主な下垂体腫瘍の病態と治療が理解できる	予習	教科書④第2章、第5章A・B①②を通読する。				
		復習	授業ノートの整理				

		キーワード	プロラクチン産生腫瘍、乳汁分泌、ハーディ法、定位放射線治療、成長ホルモン産生腫瘍、骨端線閉鎖、両耳側半盲、クッシング病、中心性肥満、尿崩症、デスモプレシン酢酸塩水和物
授業形態	講義	担当	村上健彦

実施回	第11回	実施日	2026/11/26 (木)	時限	1	班	
授業計画	循環器疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(1) ① 虚血性心疾患の分類がわかる。 ② 労作性狭心症の病態と検査、治療が説明できる。 ③ 急性心筋梗塞の病態と検査、治療が説明できる。 心不全の病態と検査、治療が説明できる。	予習	教科書②第2章、第5章B・Cを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	安定冠状動脈疾患、急性冠症候群、狭心発作、ST低下、冠状動脈造影、硝酸薬、ST上昇、キリップ分類、心臓マーカー、PCI、CABG、血栓溶解療法、冠動脈攣縮、冠危険因子、心臓リハビリテーション、左心不全、右心不全、フォレスター分類				
授業形態	講義	担当	石井一義				

実施回	第8回	実施日	2026/11/26 (木)	時限	4	班	
授業計画	内分泌疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(2) ① 主な甲状腺疾患の病態と治療が理解できる。 ② 副腎皮質機能低下症の病態と治療が理解できる。	予習	科書④第5章B③⑤⑨を通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	バセドウ病、メルゼブルグの三徴、甲状腺クリーゼ、甲状腺機能低下、粘液水腫、甲状腺腫瘍、アジソン病、色素沈着				
授業形態	講義	担当	村上健彦				

実施回	第9回	実施日	2026/12/03 (木)	時限	4	班	
授業計画	血液疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(3) ① 免疫性血小板減少症の病態と治療が理解できる。 ② 血栓性血小板減少性紫斑病の病態と治療が理解できる ③ 血友病の病態と治療が理解できる。 ④ 播種性血管内凝固症候群の病態と治療が理解できる。	予習	教科書③第5章D・Eを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	出血傾向、副腎皮質ステロイド、vWF、血漿交換療法、第Ⅷ因子、第Ⅸ因子、凝固の亢進、多臓器不全				
授業形態	講義	担当	村上健彦				

実施回	第13回	実施日	2026/12/08 (火)	時限	3	班	
授業計画	循環器疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(2) ① 不整脈の種類がわかる。 ② 各不整脈の特徴と治療が説明できる。	予習	教科書②第5章Eを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	心電図、期外収縮、房室ブロック、心房細動、心房粗動、心室頻拍、心室細動、自動体外式除細動器(AED)、カテーテルアブレーション、植込み型除細動器(ICD)				
授業形態	講義	担当	石井一義				

実施回	第14回	実施日	2026/12/08 (火)	時限	4	班	
授業計画	循環器疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(3) ① 高血圧の基準と分類がわかる。 ② 高血圧の治療が説明できる。 ③ 弁膜症の種類と病態、治療が説明できる。 ④ 心タンポナーデの病態と治療が説明できる。 ④ 心筋症の種類と病態、治療が説明できる。	予習	教科書②第5章D・F・G・Hを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	本態性高血圧、カルシウム拮抗薬、ARB、ACE阻害薬、利尿薬、二次性高血圧、僧帽弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、ベックの三徴、肥大型心筋症、拡張型心筋症				
授業形態	講義	担当	石井一義				

実施回	第15回	実施日	2026/12/10 (木)	時限	1	班	
授業計画	循環器疾患(病態、症状、検査、診断、治療)(4) ① 大動脈瘤と大動脈解離の病態と治療が説明できる。 ② 閉塞性動脈硬化症の原因と症状、治療が説明できる。 ③ 深部静脈血栓症と肺血栓塞栓症の原因と症状、治療が説明できる。	予習	教科書②第5章K・Lを通読する。				
		復習	授業ノートの整理				
		キーワード	ステントグラフト内挿術、ド-ベーキー分類、スタンフォード分類、間欠跛行、肢切断術、血栓溶解療法、抗凝固療法、傘型フィルター、弾性ストッキング				

授業形態	講義	担当	石井一義

実 施 回	第12回	実 施 日	2026/12/10 (木)	時限	3	班	
授業計画	循環器疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（1） ① 虚血性心疾患の分類がわかる。 ② 労作性狭心症の病態と検査、治療が説明できる。 ③ 急性心筋梗塞の病態と検査、治療が説明できる。 心不全の病態と検査、治療が説明できる。	予　習	教科書②第2章、第5章B・Cを通読する。				
		復　習	授業ノートの整理				
		キーワード	安定冠状動脈疾患、急性冠症候群、狭心発作、ST低下、冠状動脈造影、硝酸薬、ST上昇、キリップ分類、心臓マーカー、PCI、CABG、血栓溶解療法、冠動脈攣縮、冠危険因子、心臓リハビリテーション、左心不全、右心不全、フォレスター分類				
授業形態	講義	担当	石井一義				

実 施 回	第10回	実 施 日	2026/12/10 (木)	時限	4	班	
授業計画	血液疾患（病態、症状、検査、診断、治療）（1） ① 主な貧血の病態と検査、治療が理解できる。	予　習	教科書③第2章、第3章A、第5章A・Bを通読する。				
		復　習	授業ノートの整理				
		キーワード	鉄欠乏性貧血、さじ状爪、巨赤芽球性貧血、ビタミンB12、葉酸、悪性貧血、再生不良性貧血、免疫抑制療法				
授業形態	講義	担当	村上健彦				